

ゲジ類

分類：ムカデ綱(唇脚綱)ゲジ目

学名：Scutigermorpha

英名：House centipede
Shield centipede



(ゲジ目の1種)

■解説

ゲジ目の動物は、壁や天井を自由に歩行することが可能なため、建物の二階や三階まで登ることがある。初夏から秋にかけて産卵し、卵は約1ヶ月で孵化する。幼虫は、脱皮ごとに胴節と歩肢を増やし、6回脱皮を繰り返した後に成虫となる。成虫で越冬し、越冬した成虫は翌春再び脱皮を重ね、羽化してから3年目の春に産卵する。寿命は4年以上である。東南アジア、朝鮮に広く分布し、日本では、本州、四国、九州に見られ、北海道でも近年見られる。ゲジ類は、世界で2800種、日本ではゲジ、オオゲジなどを含む130種が知られている。

■体長

卵：－
幼虫：－
成虫：20～30mm(ゲジ)¹⁾

■産卵数

産卵数/生涯：－

■ライフサイクル

卵：2～3週間(ゲジ)¹⁾
幼虫：約2年(ゲジ)¹⁾
成虫：3～4年(ゲジ)¹⁾

■発育零点(発育停止温度)

－

【参考文献】

1) 篠原圭三郎. 野外の毒虫と不快な虫. 全国農村教育教会. 梅谷献二編集. 2007, p. 238

【写真出展】日本ペストコントロール協会